

# 平成27年度南富良野からまつ園事業実績報告書

## 第1 総括

からまつ園は、年間事業テーマ「共にえがく和」の基にご利用者の権利擁護を遵守して、生きがいを持って心身共に豊かな生活が送れるよう、それぞれの分野で事業を推進しました。

特に、ご利用者の障がい特性や一人ひとりの機能レベルに応じて個別支援計画に沿った支援サービスの充実に努めるとともに、重度者・高齢者・行動障がい者を有する方々が多く入所する生活介護型の施設として求められる役割を担えるように努力しました。

### 1 ご利用者の障がいに沿ったサービスの提供

ご利用者の人格を尊重することを基本姿勢に、情緒面の安定や障がい特性に応じた支援サービスの提供に努め、生活の質や豊かさの向上を目指しました。

また、ご利用者の健康管理に取り組むとともに、疾病予防や身体機能等を維持する日中活動を推進しました。

### 2 権利擁護の推進

障害者虐待防止法等の関係法令を踏まえ、権利擁護に関する研修会を開催して、人権侵害の防止と意識の高揚を図りました。

また、強度行動障害支援者要請研修を受講するとともに、全職員を対象とした受講者の復命研修を実施して、専門的な知識と技術の習得を図りました。

### 3 防災対策の強化

消防署立ち会いのもとで火災避難訓練や非常用設備の法令検査を受け、実践的な訓練と適正な設備管理に努め、非常事態に備えた防災対策の推進に取り組みました。

また、停電時におけるライフラインの確保や非常食の確認も含め、炊き出し訓練を実施しました。

### 4 感染症の予防

職員個々の感染症対策予防に対する意識を高め、発症時には迅速に対応できるよう内部研修会を実施しました。

また、ご利用者及びご家族等のご協力を得て感染予防マニュアルに順じた予防対策を推進した結果、集団感染の発症はありませんでした。

### 5 人材の確保と育成

全国的に深刻化する福祉の担い手不足を踏まえ、積極的に求人活動に取り組み人材の確保に努めました。

また、職員の育成においては、OJTを基本にした中で、階層別の研修会や先進施設研修を行うとともに、就業環境の見直しと改善に取り組みました。

### 6 施設等の営繕

事業計画に基づき、屋内外の改修・補修工事を実施するとともに、破損や不具合等の発生時には迅速に対応するなど、環境面の適正な維持管理に取り組みました。

### 7 費用の節減と効率的な事業経営

当該年度の資金収支予算内訳書に沿った予算執行において、効率的・効果的な事業経営の推進に繋がりました。

また、報酬単価改定において、補足給付費の減額改正に伴いご利用者の負担金を見直しました。

平成23年度施設改築に伴う福祉医療機構の借入金については、南富良野町の補助金を受けて計画通り償還をしました。

## 第2 運営組織（平成28年3月31日現在）

### 1 職員配置状況

区分	園長	副園長	総務部	支援部	臨時	短時間	計
男性	1	1	3	24	1	2	32
女性			1	19	1	12	33
計	1	1	4	43	2	14	65

## 第3 ご利用者の状況（平成28年3月31日現在）

### 1 各ユニットの男女別状況

区分	もりのまち	ほしのまち	はなのまち	にじのまち	計
男性	24	36			60
女性			20	20	40
計	24	36	20	20	100

### 2 年齢別

区分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最底 年齢	平均
男性	0	6	21	14	8	7	4	83歳	25歳	45.1歳
女性	0	5	10	8	4	7	6	80歳	20歳	49.4歳
計	0	11	31	22	12	14	10			47.3歳

### 3 障がい別

区分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視覚 障がい	聴覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男性	14	25	2	5	4	3	3	1	1	6	3	4
女性	15	5	3	4	4	5	6	3		3		5
計	29	30	5	9	8	8	9	4	1	9	3	9

### 4 障害支援区分

支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男性	0	0	1	4	20	35	60	5.48
女性	0	0	0	4	14	22	40	5.45
計	0	0	1	8	34	57	100	5.47

## 第4 事業と運営実績

### 1 事業の内容

#### (1) 生活介護事業 定員：100名（男性60名、女性40名）

自立した日常生活又は社会生活を営む上で、食事・入浴及び排泄等の支援を効果的に行いました。また、創作活動及び生産活動に対する日中活動を提供するとともに、日常生活上の相談・支援を行いました。

#### (2) 施設入所支援事業 定員：100名（男性60名、女性40名）

生活介護のご利用者に対し、住まいの提供と夜間における食事・排泄等の支援を効果的に行いました。また、生活上の相談及び助言や、日常生活上の必要な支援を総合的に行いました。

#### (3) その他の事業

短期入所事業	家庭の事情等で短期宿泊施設利用の必要性があるご利用者に対して、支援を行いました。
日中一時支援事業	日帰りで施設利用の必要性があるご利用者に対して、日中活動や余暇の支援を行いました。
居宅介護 行動援護事業	在宅で生活している障がい者の方に対して、家事援助や外出支援サービスの情報提供を行いました。
移動支援事業	屋外の移動が困難な方に、社会的参加や通院等に必要な外出支援サービスの情報提供を行いました。
相談支援事業 (計画相談・地域移行 地域定着)	障がいのある方やご家族、矯正施設からの医療・福祉サービス・権利擁護等に関する相談に応じ、個々の状況に応じた必要な支援を行いました。指定特定相談支援事業所において依頼を受けたご利用者を対象に、サービス等利用計画を作成しました。
生活介護事業	地域で暮らす障がい者の方に対して、日中活動として清掃サービス等の施設内外での環境整備を提供し、地域社会資源としての貢献を図りました。

### 2 運営方針の内容

#### (1) 総務部・総務課

新会計基準の遵守	新会計基準を遵守し、施設の経営基盤の強化と効率化を図り、福祉サービスの質の向上及び事業経営の透明性の確保に努めました。
安定的な施設経営	障害福祉サービス等報酬改定に伴い、新たな介護給付費及び各種加算の請求事務を適正に行い、安定した施設経営と業務の効率化を図りました。
施設管理	ご利用者の生活環境の向上のために、園舎内の維持管理と施設内環境整備を行いました。(主な修繕工事) (1)外構舗装工事 (2)にじのまち食堂照明器具取付工事 (3)エアコン室外機圧縮機取替工事 (4)駐車場外灯LED取替工事
交通安全の推進	全職員が交通安全について考え、セーフティラリーに参加しました。交通ルールの啓蒙活動に取り組み、意識の向上を図りました。
職員の健康管理と業務計画の推進	衛生管理責任者の指導の下で、定期健康診断又は生活習慣病検診を実施し、職員の健康保持・増進を推進しました。 また、「ノー残業デイ及びノー残業ウィーク」を推奨することで、健全で計画的な業務の執行に努めました。

受煙喫煙防止措置の強化	労働安全衛生法の改正に伴い、分煙機（空気清浄機）の定期点検とメンテナンスを行いました。喫煙所の良好な空気環境改善を図り、受動喫煙防止対策を行いました。
食事サービスの向上	食事提供サービス会議を開催して委託業者へ衛生管理の向上と感染症対策等を確認を行うなど、安心・安全でおいしい食事提供に努めました。また、ご利用者の意志を尊重し、食事摂取量を満たすため、心身状況に応じた献立や刻み食等にも配慮しました。
メニューの多様化	季節感ある料理イベントを実施し、多様化したメニューに努めました。料理教室を定期的に行い、食文化を大切にするとともにテーブルマナーについても学びました。災害に備え、非常食の充実化と保管管理を図りました。
栄養マネジメントの導入	多様化する食事提供において、個々の情報共有の必要性から他施設見学を実施し情報交換を行いました。食事サービスの在り方について検討し「ご利用者への食事支援について」マニュアルを作成しました。
防災体制の整備	災害（火災・地震・風雪等）に対応した防災訓練と園舎設備のエレベーター救出訓練を実施しました。防災活動を実施するための各種機材の整備や夜間における停電訓練を行い、職員及びご利用者の防災意識を高めました。

## （２）生活支援部・生活支援課

個別支援計画の充実	サービス管理責任者の下で、ご利用者の意志を尊重した個別支援計画書を作成しました。また、サービスが適切に提供されているかモニタリングを行い、必要に応じて計画の見直しや変更にも努めました。
一時帰省時の送迎 （春・夏・冬季～新規）	ご利用者の心身状態やご家族の負担軽減を考慮し、円滑な連絡体制と送迎区間の見直しを図りました。
家庭訪問 家族との連携強化（新規）	ご利用者の重度・高齢化傾向に伴い、ご家族（身元引受人）自身も同様な状況から、帰省困難者を対象とした面会を実施しました。
広報活動の促進（新規）	法人ホームページの充実に努め、ご利用者の活動状況とタイムリーな施設の情報発信に努めました。
強度行動障害支援者養成研修の参加（新規）	ご利用者の人権と尊厳を守り、支援者としての専門性を習得するため、行動障がい者支援に対する研修会に受講しました。また、外部研修に職員を派遣し、全職員対象に受講者から復命研修を実施しました。（後期1回）
生活支援の充実	ご利用者の生活リズムにゆとりを持ちながら、生きがいを感じるため日々の変化に応じた生活支援の提供と、健やかな暮らし作りに努めました。
余暇活動支援	障がい特性に応じた余暇活動を提供しました。スポーツ観戦や文化を楽しむ機会を設け、社会参加や地域との交流を図りました。
障がい者週間事業	障がい者週間（12月3～9日）に、ご利用者の作品を町内で展示しました。また、映画上映を行う等、事業に関する啓蒙活動を実施しました。
高齢者支援	「ゆとり」と「やすらぎ」のある生活環境に配慮しました。メディカルチェック（健康度・体力）は常にアセスメントし、健康で生きがいのある生活につなげました。
ADL向上の支援	体力維持を継続するため出来ることの動機付けを行うとともに、意欲の喚起につなげ残存機能の保持・向上に努めました。個々の自立性を高めるため「生きがい」を持てるよう、心身の健康につなげました。
虐待防止委員会の活用	ご利用者の生活全般に目を向けた職員によるアンケート調査を行うとともに、法人事業所の全職員を対象とした研修会を行いました。また、朝夕の申し送り時に「職場内研修冊子」の読み合わせを行い、日頃から虐待防止に向けた意識の高揚を図りました。
特殊浴槽耐用年数超過に伴う検討（継続）	特殊浴槽（平成9年設置）の耐用年数超過に伴い、高齢者や身体機能低下時の入浴支援の在り方と、設備の更新整備について検討を行いました。

### ◇健康支援課◇

健康の保持・増進	日々の健康状況に配慮し、心身ともに良好に過ごせるようバイタルチェックや口腔ケア等を行い健康の維持に努めました。また、健康診断と各種検診を行い、疾病の予防・早期発見・早期治療に努めました。
感染症対策	日頃から感染症を施設に持ち込まない取り組みと、感染症予防に関する職員教育を推進しました。
介護予防を目的とした支援計画の策定(新規)	高齢者・要介護者の増加に対応するため、加齢の実態において高齢者支援のあり方を検討し、高齢者の個別支援計画に反映しました。

### ◇活動支援課◇

日中活動の支援	障がい特性とニーズに基づいて、効果的・効率的に充実した活動を提供できるよう環境の整備に努めました。
ユニット活動支援の充実(新規～創作科)	趣味・文化・余暇活動等の創作活動や散歩等を行うとともに、パフォーマンスを老人ホームで披露をするなど、個々の可能性や活躍できる機会を広げました。
生産活動の充実(生産科)	生活の場と活動の場を分離し、活動意欲の向上を基本とした、生産活動を取り入れました。また、ご利用者のニーズにあった活動プログラムの充実に図り、生産の喜びと目標達成感に対する意識の向上を図りました。
療育活動によるスノーブレンの利用(療育科)	重度のご利用者を対象に軽運動やレクリエーションを取り入れるとともに、スノーブレンによるリラクゼーション活動、指先を使った機能訓練を提供しました。
自閉症支援の向上と相互研修の構築(療育科)	課題となる支援困難者等の専門性を高めるために、他事業所(札幌近郊施設)の研修会に参加するとともに、情報交換を交え職員の支援スキルの向上に努めました。
行動障がい者に対する専門知識の向上(療育科)	行動障がい者を有する方が安心した日常生活が送れるよう、支援プログラムの構造化を図り専門知識の向上に努めました。

### ◆地域・企画調整係◆

施設外訓練の支援	一般事業所での施設外訓練者に対する定期的な各事業所訪問と、個別面談を実施しました。
地域生活移行支援	地域生活に必要なスキルアップを図るため、ご利用者に「ふらっぷ」を活用して生活体験の機会を設け自立心の高揚を図りました。
ユニット内自立支援の実施	地域生活に必要なためのスキルアップを図るため、ユニット内において、可能な範囲で自立支援を実施しました。

### ○ご利用者自治会支援(あおぞらの会)○

定期に役員会及び利用者生活委員会を開催し、意見交換と暮らしに必要な情報提供を行いました。また、ご利用者が主体的となる運営を側面からサポートするとともに、ご利用者の意見徴収や潜在的ニーズを抽出し、事業の推進に努めました。

### ○家族会の事務局支援○

各種事業並びに事業等の交流を通してご家族(身元引受人)と連携し、相互理解を深めました。また、ご利用者の生活状況や施設運営上の制度改正や変更等が生じた場合は、適宜情報を提供しました。

### 3 職員の研修、研究体制

○ 関係機関の主催する各研修会等の参加は次のとおりです。

研修事業名	参加職員	参加延人数
北海道社会福祉協議会	園長・支援員・事務員	10人
日本・北海道知的障害福祉協会	園長・支援員	8人
北・北海道知的福祉協会	園長・支援員	11人
その他	園長・支援員・栄養士・事務員	28人

○ 施設主催による各研修会は次のとおり実施しました。

研修名	開催回数	参加職員
新任者研修	6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）	平成25～27年度採用職員
内部研修	9回（5月、6月、7月、8月、11月、12月、2月（2回）、3月）	144名（全職員対象）
階層別研修	10回（4月、8月、9月、10月、11月（2回）、12月、1月、2月、3月）	93名（全職員・役職者対象）

### 4 年間行事実績

平成27年度の年間行事実績は、別紙1のとおりです。

## 平成 27 年度主要行事・概要報告書

月	日	内 容
4 月	1 日(水)	平成 27 年度辞令交付式
	6 日(月)	ライオンズクラブ南富良野支部様 寄贈品贈呈式(テント 2 基)
	9 日(木)	南富良野町婦人科検診
	11 日(土)	緑陽台歯科検診
	15 日(水)	誕生会
	21 日(火)	からまつ園・こざくら園施設間交流会
	22 日(水)	消防立入検査
	28 日(火)	前期健康診断
5 月	1 日(金)～6 日(水)	春季一時帰省期間
	12 日(火)・14 日(木) 19 日(火)・22 日(金)	花見会(富良野ハイランドふらの、帯広北海道ホテル)
	16 日(土)	家族会研修会・役員会
	22 日(金)	峰音楽事務所コンサート開催
	29 日(金)	北都プロレス慰問・観戦 誕生会
6 月	2 日(火)	交通安全教室
	7 日(日)	南富良野小学校運動会見学
	9 日(火)	からまつ園・こざくら園合同避難訓練
	11 日(木)	町外外出(帯広市)
	12 日(金)	セレクトメニュー(バイキング食)
	16 日(火)	町外外出(旭川市)
	17 日(水)～18 日(木)	施設視察研修(砂川希望学園、新篠津幸生園)
	20 日(土)	道北福祉協会ソフトボール大会(鷹栖町)
	21 日(日)～22 日(月)	町内花苗即売会
	23 日(火)	普通救命講習会 誕生会
	24 日(水)	利用者日帰り旅行第 1 班(帯広方面)
25 日(木)	町外外出(富良野市)	
7 月	4 日(土)	第 33 回スポ・レク交流会 家族会総会
	7 日(火)～8 日(水)	施設視察研修(岩内あけぼの学園、小樽松泉学園)
	14 日(火)	道北福祉協会パークゴルフ大会(旭川市)
	15 日(水)	利用者日帰り旅行第 2 班(帯広方面)
	16 日(木)	町外外出(帯広市)
	18 日(土)	ユニット昼食会(バーベキュー)
	23 日(木)	町外外出(富良野市)
	21 日(火)～22 日(水)	利用者道内旅行第 1 班(十勝方面)
	25 日(土)～26 日(日)	かなやま湖水祭(見学・売店出店参加)
29 日(水)	誕生会	
8 月	4 日(火)	利用者「村山花江」さん退所
	6 日(木)	利用者日帰り旅行第 3 班(中富良野方面)
	8 日(土)～9 日(日)	手をつなぐ育成会全道大会(北広島市)

月	日	内 容
8月	12日(水)	誕生会
	13日(木)～19日(水)	夏季一時帰省期間
	16日(日)・18日(火)	未帰省者外出(帯広方面)
	19日(水)	利用者「高橋侑里」さん入所
	20日(木)～21日(金)	利用者道内旅行第2班(北湯沢方面)
	22日(土)	余暇外出実施(美瑛町)
	25日(火)～26日(水)	施設視察研修(音別学園、中札内高等養護学校)
	26日(水)	からまつ園・こざくら園・なんぷ～香房合同花火大会 南富良野中学校総合学習
	27日(木)	南富良野町福祉スポーツ大会
9月	5日(土)	南富良野中学校総合学習
	8日(火)	夜間避難訓練
	9日(水)	胃癌検診受診
	10日(木)	利用者日帰り旅行第4班(旭川方面)
	10日(木)～11日(金)	利用者プロ野球観戦旅行
	12日(土)	余暇外出実施(旭川・映画鑑賞)
	16日(水)～17日(木)	南富良野町神社祭典見学
	18日(金)	平成27年度家族会ふれあい事業
	19日(土)	南富良野町中学校吹奏楽部定期演奏会観覧
	24日(木)～25日(金)	利用者道内旅行第3班(洞爺湖方面)
	28日(月)～29日(火)	施設視察研修(こまくさ学園、名寄丘の上学園)
	30日(水)	誕生会
10月	2日(金)	道北福祉協会スポーツ交流会(旭川市)
	6日(火)	富良野保健所給食指導監査
	8日(木)	町外外出(帯広市)
	13日(火)～15日(木)	利用者道内旅行第4班(ニセコ方面)
	20日(火)	道北福祉協会卓球大会(旭川市)参加
	21日(水)	厚別区社会福祉協議会施設見学 幾寅小学校学芸会総練習鑑賞
	22日(木)	町外外出(旭川)
	23日(金)	後期健康診断 誕生会
	27日(火)	町外外出(帯広市)
	28日(水)	料理教室
	29日(木)	町外外出(富良野)
	30日(金)	非常災害・防災訓練 余暇活動「ボウリング」(富良野)
	31日(土)	ハロウィンパーティ
11月	5日(木)	鹿追町ボランティア団体連絡協議会施設見学 町外外出(富良野)
	7日(土)	南富良野町高校吹奏楽演奏会観覧
	10日(火)	上富良野自衛隊「曹友会」演奏会
	12日(木)	町外外出(旭川)
	14日(土)	余暇外出実施(富良野マルシェ)
	17日(火)	町外外出(富良野)
	19日(木)	インフルエンザ予防接種

月	日	内 容
11月	20日(金)	昼食会(生寿司)
	21日(土)	道北福祉協会「ぴあステージ」参加(旭川市)
	22日(日)	全道カローリング大会参加(石狩市)
	26日(木)	普通救命講習
	30日(月)	誕生会
12月	3日(木)	障がい者週間記念事業～表敬訪問
	8日(火)	映画鑑賞会
	9日(水)	虐待防止・権利擁護研修
	14日(月)	誕生会
	17日(木)	クリスマス会
	22日(火)	利用者「渡辺キヨ子」さん入所
	25日(金)	セレクトメニュー(バイキング食)
	30日(火)～1月7日(木)	冬季一時帰省期間
31日(火)	大晦日	
1月	1日(金)	初詣 新年交礼会
	2日(土)	新年映画鑑賞会
	3日(日)	新年ライブ鑑賞会
	16日(土)	余暇活動「カラオケ」実施(富良野)
	19日(火)	職場実習慰労会実施
	27日(水)	誕生会
2月	2日(火)	節分
	7日(日)	道北福祉協会みんなアート展見学(旭川)
	12日(金)	第13回法人研究発表会開催
	13日(土)	余暇活動「わかさぎ釣り」(かなやま湖)
	16日(火)・23日(火)	昼食会(ちゃんこ鍋・カレー鍋)
	24日(水)	誕生会
3月	3日(木)	ひな祭り
	13日(日)	バーサーロペットジャパン(旭川市)
	16日(水)	誕生会